

自殺予防対策の取組について

＜平成 28 年度の取組＞

1 市民への普及啓発

1	市民を対象とした講演会 ○思春期・青年期のこころの健康について考える講演会（2月15日開催74名） 「思春期への理解と対応～思春期世代とのよりよいコミュニケーションとは～」 ○アルコールと健康を考えるセミナー（11月13日開催120名） ○若者の薬物問題について考える講演会（12月1日開催80名） 「今知っておきたい大麻～薬物依存のリスクと治療・回復～」
2	各区こころのふれあいネットワーク事業による自殺予防についての啓発
3	行政情報放映用モニターを活用した「自殺予防啓発ムービー」の放映等，電子媒体・フェイスブックを利用した普及啓発
4	きょう いのち ほっとブック事業（9月中，13箇所） ○中央図書館 ○右京中央図書館 ○伏見中央図書館 ○醍醐中央図書館 ○左京図書館 ○岩倉図書館 ○東山図書館 ○南図書館 ○山科図書館 ○醍醐図書館 ○北図書館 ○下京図書館 ○久世ふれあいセンター図書館
5	市役所前パネル展等の様々なパネル展への参加（9月5日～16日まで）
6	【新規】トラフィカ京カードを利用した啓発活動（9月） 1万枚配布
7	【新規】啓発イベント「ライフ in 灯〈ライト〉きょうと 2016」の開催（9月9日） 京都府・こころのカフェきょうと・京都自死自殺相談センターの4者共催で，約500個のキャンドルを市役所前広場に灯した。

2 相談・支援の充実

1	京都府自殺ストップセンターと連携による相談支援 ○いのちのサポートチーム派遣時の対応 ○継続相談の対応（こころの健康増進センター及び保健センター）
2	自死遺族・自殺予防こころの相談電話（きょう・こころ・ほっとでんわ）の運営 月・火曜日 9～12時，木曜日 13～16時 相談延件数：193件（自死遺族20件，自殺予防：103件，その他：70件） ※1月末まで
3	【充実】「きょう ほっと あした～くらしとこころの総合相談会～」の開催 来所人数：191名，延相談件数：289件 ※1月末まで 自殺総合対策連絡会に参加している団体と連携し，相談会を15回実施 土曜相談のうち，1回を京都大学百周年記念館で開催（3/25）
4	メール相談事業（補助） 京都自死・自殺相談センターが実施するメール相談への補助 受信件数：1,100件 ※1月末まで

3 人材育成

1	「かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会」の実施（市内全域で1回） （10月20日開催 参加者42名）
---	--

2	「一般科医・精神科医ネットワーク交流会（G-Pネット）」の実施（1回） 西京医師会（3月16日開催）
3	アルコール・薬物依存症者対策の推進 講演会・研修会の実施（再掲），自助グループの支援
4	地域での身近な相談者（社会福祉施設・団体職員，区毎の民生児童委員，学校教諭，保育士，地域包括支援センター職員等を予定）への研修の実施 新規保育士研修（6月27日 参加者29名） 北区居宅支援事業者研修会（9月16日 参加者52名） 京都市協福祉事業部研修会（12月13日） 親と子のこころの相談電話相談員養成講座（9月9日 参加者16名） こども若者サポートセンター（11月15日 参加者17名）
5	ゲートキーパー養成等のための研修会 ○市民向けゲートキーパー養成研修（健康づくりサポーター対象） ①11月21日 参加者70名 ②12月5日 参加者72名 ○市職員を対象とした研修会 新規採用保健師研修（4月12日 参加者18名） 新規採用職員研修（4月14日 参加者350名） 新任PSW研修（6月29日 参加者5名） 新任部長研修（6月15日 参加者33名） 南福祉事務所研修（12月2日，12月21日） 醍醐消防分署（12月16日）
6	大学生を対象とした研修会 【新規】いのちのリレー講座 （学生4名，院生1名，教員その他6名）

4 自死遺族・自殺未遂者への支援

1	○「自死遺族・自殺予防こころの相談電話（きょう・こころ・ほっとでんわ）」の運営（再掲） ○自死遺族の面接相談
2	自死遺族支援の理解を深めるための研修会（相談機関，地域役員等）
3	こころのカフェきょうと（自死遺族サポートチーム）への支援 ○例会（分かち合いの会）の案内 ○こころのカフェきょうと「フリースペース」への支援
4	医療機関と連携した自殺未遂者・ハイリスク者支援 日本精神科看護師研修会（7月4日 80名） 京都府看護協会（10月27日 22名）

5 計画策定

1	【新規】きょう いのち ほっとプラン （京都市自殺総合対策推進計画）（改定）
---	---

6 その他

1	京都市自殺総合対策連絡会の開催（9/6，3/23）
2	京都市自殺総合対策庁内推進会議の開催（6/13）
3	京のいのち支え隊への参加

<平成29年度の取組予定>

1 市民への普及啓発

1	市民を対象とした講演会 ○思春期・青年期のこころの健康について考える講演会 ○アルコールと健康を考えるセミナー ○若者の薬物問題について考える講演会
2	各区こころのふれあいネットワーク事業による自殺予防についての啓発
3	行政情報放映用モニターを活用した「自殺予防啓発ムービー」の放映等，電子媒体・フェイスブックを利用した普及啓発
4	きょう いのち ほっとブック事業（9月）市内図書館
5	市役所前パネル展等の様々なパネル展の実施
6	トラフィカ京カード等啓発物を利用した啓発活動（9月）
7	啓発イベント「ライフ in 灯〈ライト〉きょうと2017」の開催 京都府・こころのカフェきょうと・京都自死自殺相談センターの4者共催で，約500個のLEDキャンドルを灯す。（予定 会場等未定）

2 相談・支援の充実

1	京都府自殺ストップセンターと連携による相談支援 ○継続相談の対応（こころの健康増進センター及び保健センター）
2	【充実】自死遺族・自殺予防こころの相談電話（きょう・こころ・ほっとでんわ）の運営 （開設時間 週3（半日）を週5（半日）に増設）
3	「きょう ほっと あした〜くらしとこころの総合相談会〜」の開催 自殺総合対策連絡会に参加している団体と連携し，相談会を15回実施 土曜相談のうち，1回を京都大学百周年記念館で開催（12/2）
4	メール相談事業（補助）

3 人材育成

1	「かかりつけ医・産業医うつ病対応力向上研修会」の実施（市内全域で1回）
2	一般科医・精神科医ネットワーク交流会（G-Pネット）」の実施（1回）
3	アルコール・薬物依存症者対策の推進 講演会・研修会の実施（再掲），自助グループの支援
4	地域での身近な相談者（社会福祉施設・団体職員，区毎の民生児童委員，学校教諭，保育士，地域包括支援センター職員等を予定）への研修の実施
5	ゲートキーパー養成等のための研修会 ○ゲートキーパー養成研修 ○相談業務従事者向け研修会 ○市職員向け研修会
6	○大学生を対象とした研修会 いのちのリレー講座

4 自死遺族・自殺未遂者への支援

1	○「自死遺族・自殺予防こころの相談電話（きょう・こころ・ほっとでんわ）」の運営（再掲） ○自死遺族の面接相談
2	自死遺族支援の理解を深めるための研修会の実施（相談機関，地域役員等）
3	こころのカフェきょうと（自死遺族サポートチーム）への支援 ・例会（分かち合いの会）の案内 ・こころのカフェきょうと「フリースペース」への支援
4	医療機関と連携した自殺未遂者・ハイリスク者支援 ・医療従事者支援者養成研修

5 その他

1	京都市自殺総合対策連絡会の開催（9月，3月）
2	京都市自殺総合対策庁内推進会議の開催
3	【新規】京都市地域自殺対策推進センターの運営
4	京のいのち支え隊への参加

<自殺者数の推移>

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
自殺者数	331人	300人	258人	252人	247人	230人

※厚生労働省「人口動態統計」確定数